

● 平成 28 年度つどい 第 3 回 『内分泌（成長ホルモン）』 ●

実施日時：平成 28 年 10 月 7 日（金） 13：30～15：10

会 場：広島大学病院 臨床管理棟 3 階 3 会議室

対 象 者：成長ホルモンに関与する内分泌疾患の子どもの家族

参 加 者：2 名 （家族 2 名）

担当：小児相談室単独

● 参加された方のお話より

「ホルモンの治療を行っていないが、子どもが小さく  
気になる。診断もつかず情報を集めることも出来ない」

「幼稚園の行事で、子どもが他の子より頭一つ  
小さいのを見ると気になる」

「他人の何気ない一言も親には傷つく一言となる  
（小さいのに～出来るんだねーなどの一言）」

「小さいので小学校に上がるといじめに遭わないか心配」



● 相談員から一言

治療対象者の数が比較的多い成長ホルモンに関与する内分泌疾患の集いを開催しましたが、  
学期の変わり目ということもあったのか参加が少なくご家族 2 名の会でした。

集まったご家族のお子さんの年齢が同じということもあり、貴重な意見や情報交換の時間と  
なり、同じ様な状況であることのお気持ちや悩みを共有され、時間があっという間に経ちま  
した。

治療をされている保護者の方から体験談や助言を頂くことが出来、未治療のお子さんの状  
態を気にされているご家族には大変参考になったようです。診断がつかず治療に至らず悩ん  
でおられるご家族は、情報収集が更に難しいものとなります。そんなご家族にも気軽に利用  
できる場所として、相談室や交流の場の周知を行っていく必要性を再確認させられました。

